

未来の製造プラントを担う、
産業向けデジタル統合監視制御システム「HIDIC-AZ/SP G2」新製品
株式会社日立製作所 インフラシステム社 システム統括事業部 様 ご開発

はじめに

安定して供給される電力、安心して飲める水、安全で正確な鉄道…。株式会社日立製作所のインフラシステム社は、長年培ったモノづくり技術と基盤技術の研究開発力で、社会インフラを支える幅広いアプリケーション分野の高信頼システムならびにソリューションを提供されています。産業分野では、鉄鋼、化学、自動車、医薬品、食品などの高品質で高信頼な製品をより安定して市場に供給するための「スマート・マニュファクチャリング」で、日立様の情報系システム技術と制御系システム技術を連携・活用し、製造業を取り巻く課題を解決されています。

その中核となっているデジタル統合監視制御システム「HIDIC シリーズ」の新製品「HIDIC-AZ/SP G2」は、40年以上のプラント監視制御システムの構築・運用で培われてきた日立様の経験と実績、信頼と技術を、これからの製造プラントを支え続ける力にするために開発されました。このミッション・クリティカルな新製品の速やかな市場投入で、SL-GMS Developer ならびに Custom Editor for .NET が一役を担いました。

システム概要

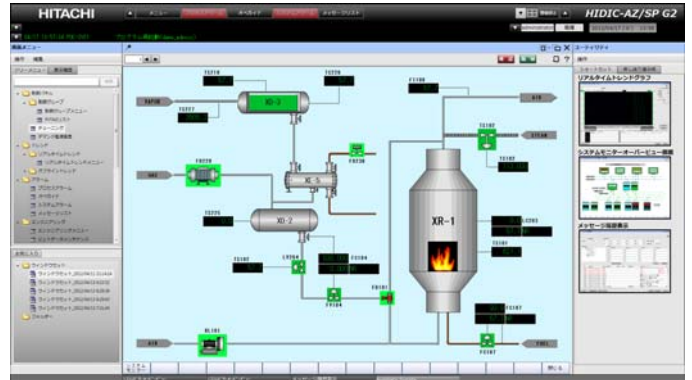
「HIDIC-AZ/SP G2」は、プラント全体の安定稼働を支えるとともに、製造ノウハウの継承、グローバル化、スピード経営など、さまざまなニーズに対応し、次世代に向けたスマート生産環境を展開することで、新たな価値を提供し続けます。24時間の連続運転と10年間の長期使用を前提とした、高い信頼性と長期安定性を実現したハードウェアが採用されており、長年10年以上のライフサイクルをサポートしてきた SL-GMS が、これを支援します。

見やすく分かりやすいシンボル表示や状況の集約表示などにより、プラントの運転状況が一目瞭然のグラフィックなオペレーション画面は、監視スタイルに合わせて多彩に用意できる SL-GMS Developer for .NET で、開発されています。オペレータにとって便利で、直観的な監視・操作環境を実現することで、オペレータの負担を減らしています。

また、生産ラインの構築エンジニアリングの効率化では、シミュレーションや監視画面の定義と保守に、SL-GMS Custom Editor for .NET によって開発された、HIDIC-AZ/SP G2 専用の編集環境がサポートします。

その他、SCADA システムから大規模システムまで柔軟に対応できる広範な「スケーラビリティ」、情報系ソリューションなどのプラント監視制御を取り巻く多様なニーズに応える「柔軟性」を、1983 年来世界有数の SCADA/DCS から大規模な監視制御システム、Web 運用による情報系システムへの展開までを専門に進化し続けてきた SL-GMS が、強力で支えます。

HITACHI
Inspire the Next



グラフィック画面構成

オペレーションのグラフィック画面は、ユニバーサル・デザインの視点から可視性、視認性の良い標準画面設計を採用し、製造プラントの運転状況を表示するメインの画面領域の周りにメニュー、ツールバー、ユーティリティ領域を設け、ショートカットや付箋紙機能など多彩な機能をサポートすることで、オペレータの操作性の向上に貢献します。

また、表示画面の内容をクリップボードにファイル出力する機能や、画面を表示した順序を記録する表示履歴機能、アラーム管理・解析機能などが、オペレータ画面から容易にアクセスできるようになっています。

その他、運転時の変化やパターンの履歴を記録してプレイバック表示できる機能で、SL-GMS が活用されています。

おわりに

これまで、日立様の上下水道監視制御システム「AQUAMAX シリーズ」の「AQUAMAX-AZ/SP」や「AQUAMAX-web」で採用されてきた Microsoft .NET ベースの SL-GMS が、今回新たに「HIDIC-AZ シリーズ」に展開されました。SL-GMS では、コンテンツリッチで高対話性ながらもコンパクトで高速な GUI/HMI を、DCS/SCADA アプリケーションから独立して、SL-GMSDraw エディタを使って対話的に作成・プレビューして再利用・資産化できるため、新しいシステム／製品や OS/フレームワークへの適用拡大が極めて容易です。

さらに、数人年かかるシステムに特化したエンドユーザ顧客向けのカスタム・エディタを、わずか数人月で開発することができます。SL 社の実証された他に類を見ない可視化とカスタム・エディタ技術が、HIDIC-AZ/SP G2 の最も高度な監視制御システムのニーズに応えます。

(2013 年 4 月)



株式会社 SL ジャパン

〒107-0061 東京都港区北青山2-12-8 BIZ SMART 青山
Tel. 03-3423-6051 info@sl-j.co.jp www.sl-j.co.jp

◆無断転写転載禁止
◆記載される会社名・製品名は、各社の商標または登録商標です。
◆記載内容は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。